

新しい体制によるバス運行がスタートしました

3月末の交通局廃止に伴い、平成31年3月24日（日）から新たな体制によるバスの運行が始まりました。

平成26年の法改正を契機に、将来にわたってバス路線を維持していくため、バス事業者との協議を続けてきました。様々な調査・検討を行った結果、これまでのような複数事業者による運行ではなく、市内のダイヤを一か所で編成する等の手法を採ることで効率化な運行ができるようになるかと判断し、平成29年3月に「交通局を廃止し、西肥自動車に路線を集約したうえで、一部をさせばバスに運行委託する」という方針を示したものです。

方針に基づき事業者とともに協議してきた内容を「地域公共交通再編実施計画」としてとりまとめ、2月7日付で国の認定を受けたところです。これにより今後3年間についてバス路線及び本数を維持します。その後も引き続き同様の計画を立てていくことにより行政としても関与を続け、路線の維持を図っていきます。

市営バスが走っていた路線についてもそのまま運行しています

新体制移行後は市内ほとんどのバス路線を西肥自動車が主体となって運行していますが、交通局が運行していた地域（予約制乗合タクシーへの転換を予定している上木場線を除く）についても、させばバスが西肥自動車から受託運行することによってこれまでどおり継続して運行しています。



バス運賃

○運賃の変更はありません。来年度に消費税改定があった場合でも、値上げの予定はありません。

バスのデザイン

○新体制移行時からしばらくは現状のままです。西肥自動車からの委託を受けて運行するさせばバスの車両については更新の際に西肥バスの色（銀色・青色）に変わっていく予定です。

定期券

○交通局の定期券は3月24日以降も有効期限まで引き続き利用できます。

※カードリーダーで読み取れないため、運転士が目視で確認します。

それ以降新たに購入される場合は、西肥バス窓口での購入をお願いします。

○新体制移行後は西肥バス・させばバスの共通定期券となりますので、両方のバスで使用できます。

窓口・バス停

○交通局の窓口であった「佐世保駅前市営バスセンター」、「島瀬定期券売場」についても、西肥バスの「佐世保バスセンター」、「大野待合所」、「早岐田子の浦待合所」などの窓口と同じサービス内容の取扱いを行います。

○行き先やダイヤ本数が多いバス停以外は、標柱を1本に統一します。

敬老・福祉バス、長崎スマートカード

○これまで通りご利用できます。

交通局各種乗車券等の取扱い

○交通局で販売されていた各種乗車券は、西肥バス・させぼバス共通サービスとして以下のような取扱いとなります。

交通局の乗車券	新体制移行後の取扱い
1日乗車券	土日祝限定 800円（予定） 対象エリアを拡大し、北部は「牧の地」「江里峠」「板山」、東部は「牛石」「県境」、西部は「水浦」「真申入口」、南部は「西海橋」「ハウステンボス西門」「長畑町」まで
こども定期券	西肥バスの「夏休みキッズバス」に統合 夏休み期間限定 2,000円で乗り放題 同伴の家族1乗車 100円 ほか各種特典あり
おでかけ定期	西肥バスの「リフレッシュパス65」に統合 1年定期 34,800円、4ヶ月定期 17,400円で乗り放題 佐世保～福岡高速バス 片道半額 ほか各種特典あり
長崎スマートカードの乗継割引	引き続き適用されます（西肥バス・させぼバス間の乗り継ぎにも適用） 乗り継ぎ前後の運賃合計額の5%を2回目の運賃から差し引きます （30分以内での乗り継ぎ、1日2回まで）

佐世保駅前バス乗り場の整理

○以前は、同じ行先であっても西肥バス・交通局で乗り場が違うなど、わかりにくい状況になっていましたが、新体制移行後については、同じ行先の便は同じ乗り場で乗車できるように整理されます。

【主な例】

○佐世保商業・大野方面行き

【変更前】西肥…2、交通局…4 ➡ 【変更後】2に統一

○相浦栈橋（日野経由）行き

【変更前】西肥…2、交通局…6 ➡ 【変更後】6に統一

